

## 平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・ 教育をめぐる様々な課題に対応するため、本県教育の総合的な指針である「石川の教育振興基本計画」に基づき、確かな学力の育成や教員の資質・能力の向上など、必要な諸施策を積極的に展開する。

### ◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、学力向上に向けた中長期的指針である「いしかわ学びの指針12か条」の実践を進める。また、高等学校においても、多様な進路やニーズに対応した質の高い教育の実践に取り組む。
- 近年の複雑化・多様化する教育課題に学校が組織的に対応するため、「いしかわ師範塾」の対象を現職教員に拡大し、ワンランク上の専門性の高い研修に取り組み、次世代の中核的リーダーの育成を図る。
- 昨年9月に成立したいじめ防止対策推進法を踏まえ、引き続き、学校の組織的対応を中心とする、いじめを見逃さない学校づくりを進めるとともに、他人への思いやり、規範意識など子どもたちの豊かな人間性をはぐくむため、道徳教育の充実を図る。
- 金沢桜丘高等学校の改築を進めるとともに、県立学校の耐震化についても、早期完了に向け計画的に進めるなど、教育環境の整備充実を図る。
- 学びの気運に満ちた生涯学習社会づくりを目指して、県民の多様なニーズに対応した学習機会を提供する。また、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の個性豊かな歴史と文化を物語る文化財を大切に保存するとともに、さらに次世代に継承させていくため、金沢城の調査研究や魅力発信などに取り組む。
- ライフステージに応じたスポーツ活動の充実を図るため、県民総スポーツ運動の推進などに取り組む。また、より高いレベルの競技者育成を目指し、国体選手等の育成強化などの競技力向上対策に取り組む。

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 文化や風土を生かした、世界に通じる人づくり		
(1) 文化や風土を生かした教育の充実		
・ ふるさと学習の充実	1,600	ふるさとモット学び塾の実施 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など
・ いしかわの里山里海学習の推進	1,500	里山里海学習リーダー教員の養成 24人
・ 海洋体験活動の実施	1,962	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施 2泊3日×4回 定員182人
・ いしかわ子ども自然学校の実施	5,207	推進体制の整備 ボランティア養成講座の実施、案内パンフレットの作成 個人参加型自然体験プログラムの実施 オールシーズンチャレンジ、サマーチャレンジなど
・ 地域間交流を通じた体験活動の推進	1,300	生活環境の異なる地域間で相互に子どもたちを受入 6地域(2地域×3組)
(2) 国際社会に対応できる実践的なコミュニケーション能力の育成		
・ 高校生の海外留学の促進	2,200	海外留学を希望する高校生への奨学支援 6人
・ 高等学校における職業英会話力の育成	2,500	海外赴任経験者による講話、工業・商業の専門用語など に対応した教材・指導法の開発など
・ 外国語指導助手の配置	213,608	高等学校等 44人
2 確かな学力をはぐくみ一人一人の個性と創造性を伸ばす教育		
(1) 確かな学力の育成		
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	8,600	「学力向上プログラム」の推進 4,000千円 推進チームの派遣、評価問題の作成、教員向けフォーラムの実施、地区別読書活動推進講座の実施 推進校の指定 4,600千円 小・中学校 30校(19市町)
・ 児童・生徒の課題発見力の育成	2,500	討論型・探究型指導法による授業実践 推進校の指定 小・中学校9校 高等学校2校
・ 小・中学校の基礎学力調査の実施	11,702	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施校 公立の小・中学校全校 実施学年 小学校4、6年生、中学校3年生

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>④土曜日の教育活動の推進</li> </ul>	5,000	土曜授業の推進 2,500 千円 県立高等学校 3校、1市町 地域の人材を活用した土曜学習の推進 1,000 千円 3市町 サタデイ・イングリッシュ・セミナーの開催 1,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>きめ細かな指導体制の充実</li> </ul>	—	小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実を図るため、小中学校に退職教員等を非常勤講師として配置
(2) 多様な進路ニーズに応じた高等学校教育の質の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>いしかわニュースーパーハイスクールの推進</li> </ul>	8,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 小松、金沢泉丘、七尾、金沢二水、金沢桜丘高等学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校連携による教育力向上の推進</li> </ul>	3,000	確かな高い学力と組織的な教育力に基づく進路実現のための実践研究 指定校 8校
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流による高等学校の活性化</li> </ul>	2,000	小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通じた学校活力の発信 指定校 7校
(3) 理数教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校における理数教育の充実</li> </ul>	1,700	中学生サイエンスチャレンジの開催など 3会場
<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校における理数教育の充実</li> </ul>	2,000	発展的な理科実験のための外部講師による講演会など
<ul style="list-style-type: none"> <li>いしかわ高校科学グランプリの開催</li> </ul>	1,800	生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催など
(4) キャリア教育の推進とガイダンスの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>職業に関する専門教育の充実</li> </ul>	5,000	④ 未来の職業人プロジェクトの実施 職業教育の専門性を生かした起業的教育活動の創出 4→12グループ程度
<ul style="list-style-type: none"> <li>産業界と連携した人材の育成</li> </ul>	4,500	専門高校(農業・工業・商業科)等における生徒の長期企業実習、専門家による実践的指導など 高等学校 9校
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業トップ講演会の開催</li> </ul>	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催(2回)

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(5) 特別支援教育の充実		
・ インクルーシブ教育の推進	6,310	小・中・高等学校との交流・共同学習の推進など 明和特別支援学校など
・ 特別支援教育の授業実践力の向上	2,900	教材教具の開発制作力と個々の障害特性に応じた授業実践力向上に向けた実践研究 1,300 千円 ⑧ ICTを活用した指導方法の実践研究 1,600 千円 特別支援学校 6校
・ 特別支援学校の外部専門家との連携	9,346	理学療法士等外部専門家を活用した指導方法等の専門性向上 特別支援学校 8校
・ 障害のある生徒のインターンシップの促進	2,240	行政、企業、学校等による総合的就労支援体制の整備 労働局、ハローワークと連携した雇用促進セミナーの開催など 教員の職業教育指導力の向上 就労サポーターの派遣 就職力育成トレーニング実習の実施 知的障害の生徒を対象とした合同実習
・ 奥能登地域の特別支援教育の充実	1,207	盲・ろう学校サテライト教室の設置
・ 特別支援教育の拠点化	3,394	特別支援学校を拠点とした地域支援 小中高等学校等への専門相談員の派遣など
・ 通級指導の充実	—	⑨ 教員の配置増による通級指導教室の拡大 46学級→48学級
3 豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努める、たくましい人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実		
・ 道徳教育の充実	19,000	⑩ いしかわ版道徳教材映像資料の作成 推進校の指定 小・中学校 30校(19市町)
・ 心の教育の充実	8,815	グッドマナーキャンペーンの実施 親子の手紙の募集 子どもの生活リズム向上の推進 通学合宿の実施支援など

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(2) いじめ・不登校・暴力行為等への取組の充実 ・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	14,183	<p>⑧ いじめ防止基本方針の周知、連絡協議会の開催 2,000 千円</p> <p>いじめ対応アドバイザーの派遣 外部専門家等の派遣 いじめ問題フォーラムの開催、いじめ対策実践事例集の作成 1,500 千円</p> <p>24時間対応いじめ相談テレホンの設置 5,683 千円</p>
・ 学校におけるカウンセリングの強化	101,786	<p>⑨ スクールカウンセラー等の配置拡充 中学校 4校において週3日相談体制 12校において週2日相談体制</p>
・ 不登校児童生徒の学校復帰支援	7,956	<p>やすらぎ教室の運営 6,856 千円</p> <p>スーパーバイザー(精神科医等)の配置 7教室 ひきこもりがちな児童生徒に対応する専門相談員の配置 自然体験わくわく夢塾の実施 1,100 千円</p>
・ 生徒指導体制の充実	17,657	<p>生徒指導サポーターの配置 17人 15,052 千円</p> <p>生徒指導・発達障害サポートチームの県立学校への派遣 320 千円</p> <p>臨床心理士、精神科医等の専門家チーム 発達障害アドバイザーの派遣 5人 2,285 千円</p>
・ ⑩ インターネット等の適正利用の推進	3,500	<p>スマートフォン等インターネットの適正な利用とその危険性に関する指導、啓発の実施 ガイドライン作成、教員向け講習会の開催など 1,000 千円</p> <p>保護者向け啓発パンフレットの作成、PTA向け講座開催など 2,500 千円</p>
・ ネットトラブルの未然防止対策の推進	1,303	<p>インターネット上のブログ等の巡視や有害サイト等の情報提供によるネットトラブルへの対応や未然防止</p>
・ 中学校1年生の不登校問題への対応に向けた少人数学級等の実施	—	<p>35人学級と習熟度別少人数授業の選択制</p>
(3) 豊かな社会性の育成・人権教育の推進 ・ 海洋体験活動の実施(再掲)	1,962	<p>小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施 2泊3日×4回 定員182人</p>

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ いしかわ子ども自然学校の実施(再掲)	5,207	推進体制の整備 ボランティア養成講座の実施、案内パンフレットの作成 個人参加型自然体験プログラムの実施 オールシーズンチャレンジ、サマーチャレンジなど
・ ④地域間交流を通じた体験活動の推進(再掲)	1,300	生活環境の異なる地域間で相互に子どもたちを受入 6地域(2地域×3組)
・ 人権教育の推進	7,715	社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	500	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組 及び研究協議会の開催
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,650	学校の危機管理マニュアルの点検・改善等のための専門家の派遣など
・ 緊急時に備えた養護教諭等応急処置対応力の強化	1,500	④災害時に備えた養護教諭応急処置講習会の開催 物資が不足する中での応急処置方法等を実習 ④アレルギー疾患に対する対応講習会の開催 給食を実施している学校の管理職、養護教諭を対象 にエビペン処置方法等を実習
・ 栄養教諭の計画的配置	—	④小・中学校 55人→61人
4 時代の変化に対応した、魅力ある学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
・ いしかわ師範塾による教員指導力向上の推進	22,000	教員志望の大学生に対する実践的指導力の養成 ④次代の中核的リーダーとなる教員の養成、退職教員の活用 など
・ 教職員研修の充実	72,705	初任者研修 初任者フォローアップ研修 教職2年目、3年目における学習指導研修 5年経験者研修 10年経験者研修 ④20年経験者研修 中堅後期における組織対応力の向上 管理職研修 主任等研修 教務主任、生徒指導主事 など ④課題選択研修 43講座→71講座 教科や教育課題毎に段階別の研修を設定

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
		発達障害指導力向上研修 発達障害の特性等、専門的指導力向上研修 いしかわの里山里海学習リーダー教員養成研修(再掲) 里山里海学習の実践的指導力を持ったリーダー教員養成研修 校内研修サポート 校内研修を充実・活性化するための出前研修講座 指導改善研修 学習指導などを適切に行えない教員に対する研修 企業トップに学ぶ研修 企業経営者による講演の実施(2回)
・ 大学連携による教員の養成・資質向上	1,500	大学教授による実践的ゼミナールの開催(6講座)
・ 体罰によらない指導力の養成	3,000	「感情コントロール力」、「コミュニケーション力」、「科学的・技術的根拠に基づく指導力」を向上させる研修の実施
・ 教職員健康保持対策の充実	66,338	公立学校教職員の人間ドック実施支援 27,346 千円 定期健康診断の実施 22,529 千円 メンタルヘルス支援セミナー(4回)等の開催 715 千円 ⑧ 教職員メンタルルームの開設 2,300 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、⑨ 復帰時の勤務負担の軽減の実施 13,448 千円
(2) 教育環境の整備・充実		
・ 高等学校の施設設備の充実	2,094,351	金沢桜丘高等学校の整備 2,067,351 千円 校舎棟改築 (ほかに債務負担行為 284,000千円) 産業教育設備の整備 27,000 千円
・ 県立学校の耐震化の推進	926,744	早期の耐震化完了を目指し計画的に実施 金沢泉丘高等学校など2校の耐震補強・大規模改造工事等
・ 情報設備の充実	92,013	プロジェクターの整備、情報処理室パソコンの更新など
・ ⑩ 高等学校就学支援金の支給	763,085	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ ⑪ 教育費負担軽減奨学金の創設	56,000	低所得世帯の高校生等に返還義務のない給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	374,126	新規貸与枠400人 ・ 高校生一般貸与枠 250人 勉学意欲がある生徒の奨学金需用に的確に対応

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 特別支援学校への就学援助	206,941	保護者の負担軽減
・ 通学路の安全対策の推進	2,350	通学路安全対策アドバイザーの派遣
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ ㊦土曜日の教育活動の推進(再掲)	5,000	土曜授業の推進 2,500 千円 県立高等学校 3校、1市町 地域の人材を活用した土曜学習の推進 1,000 千円 3市町 サタデイ・イングリッシュ・セミナーの開催 1,500 千円
・ 「いしかわ教育の日」の啓発推進	1,300	学校・家庭・地域社会の連携による教育の充実・発展 記念大会、タウンミーティングの開催など
・ 家庭教育の充実	18,340	㊦親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 1,800 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,540 千円
・ 放課後子ども教室の設置支援	10,283	㊦放課後・週末における学びや体験の場の提供 10市町/66か所→12市町/82か所
・ 心の教育の充実(再掲)	8,815	グッドマナーキャンペーンの実施 親子の手紙の募集 子どもの生活リズム向上の推進 通学合宿の実施支援など
・ ㊦インターネット等の適正利用の推進(再掲)	3,500	スマートフォン等インターネットの適正な利用とその危険性に関する指導、啓発の実施 ガイドライン作成、教員向け講習会の開催など 1,000 千円 保護者向け啓発パンフレットの作成、PTA向け講座開催など 2,500 千円
・ ネットトラブルの未然防止対策の推進(再掲)	1,303	インターネット上のブログ等の巡視や有害サイト等の情報提供によるネットトラブルへの対応や未然防止
6 学びの気運に満ちた生涯学習社会づくり		
・ 県民大学の充実	37,401	教養・専門講座、「石川の博士」養成講座の開催など
・ ふるさと学習の充実(再掲)	1,600	ふるさとモット学び塾の実施 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など



平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	19,040	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
・ 県立図書館貴重資料の活用推進	28,966	大型絵図49点のデジタル化、公開
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	16,716	金沢城の総合的な研究の推進 8,680 千円 城内の庭園遺構の確認調査 城内の石垣の特質、保存状況の調査 金沢城関連城郭等の調査研究に係る連絡会の開催 『金沢城編年史料(仮称)』の編纂など 基礎的調査の充実・発展 6,989 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など 資料収集デジタル化 1,047 千円
・ 金沢城・兼六園の魅力発信	2,400	スマートフォンによる金沢城・兼六園エリアでの情報提供 絵図などを用いた歴史・文化情報の配信
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	8,316	文化遺産学術調査委員会の開催 578 千円 「城下町金沢」に関する論文集の刊行等 3,738 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ ふるさと文化財調査の促進	1,000	市町の文化財建造物に関する調査
・ 有形文化財の保存	6,129	那谷寺書院及び庫裏ほか2棟の屋根葺替 上時国家住宅の屋根葺替 中谷家住宅の部分修理 小松天満宮美術工芸品の収蔵庫建設
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	15,455	金沢市伝統的建造物群保存地区 加賀市伝統的建造物群保存地区 輪島市伝統的建造物群保存地区 白山市伝統的建造物群保存地区
・ 史跡名勝天然記念物の保存	8,592	七尾城跡石垣の調査 大聖寺城跡等の調査 舟岡山城跡等の調査 赤蔵山の参道修理など
・ ふるさと文化財の整備・活用	20,192	鳥越城跡附二曲城跡の整備 真脇遺跡の史跡公園整備 九谷磁器窯跡の整備 加賀藩主前田家墓所の環境整備

平成26年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用</li> </ul>	555,477	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 551,349 千円 古代ふれあい体験の促進 4,128 千円
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
(1) 県民のスポーツライフの充実		
<ul style="list-style-type: none"> <li>県民総スポーツ運動の推進</li> </ul>	11,374	いしかわ302スポーツ運動の推進など
<ul style="list-style-type: none"> <li>広域スポーツ支援センターの設置</li> </ul>	2,465	クラブマネージャースキルアップ講習会、 スポーツ情報ネットワークシステムの運用 など
<ul style="list-style-type: none"> <li>県民スポーツ・レクリエーション祭の開催</li> </ul>	5,075	種目別大会やニュースポーツ体験広場の開催など
(2) より高いレベルの競技者育成をめざした取組の充実		
<ul style="list-style-type: none"> <li>競技力向上対策</li> </ul>	219,700	国体選手等の育成強化 基礎強化・重点強化・指導者養成、一貫指導ジュニア 育成、科学トレーニングの実施など 中学生・高校生選手の育成強化 強化練習や遠征合宿の実施など
<ul style="list-style-type: none"> <li>運動部地域指導者の派遣</li> </ul>	5,700	地域指導者の中・高等学校運動部への派遣 中学校60人、高等学校20人
(3) スポーツ施設の整備・充実		
<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ施設のリニューアル</li> </ul>	37,352	石川県立武道館外壁補修など